



私たちが「今すぐ」できること

かーるちゃんのつぶやき for SDGs

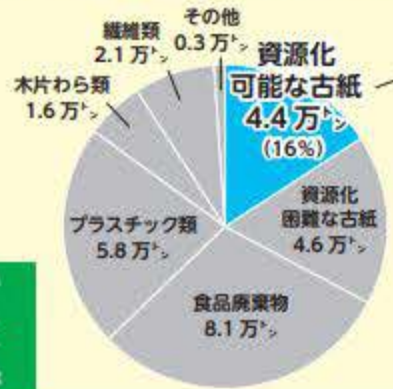
ごみとして捨てられているものの中には、再利用・再生できるものがたくさん。まずは福岡市のごみの現状を知ることから始めよう！臨海3Rステーションで行う、ごみ削減の取り組みも参考にしなね。



古紙の出し方は福岡市のホームページを見てね



① 雑がみをリサイクルする



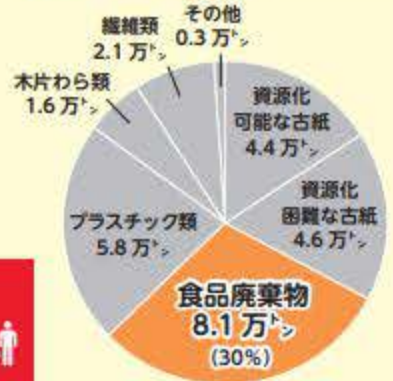
	割合	重量
新聞	10.4%	0.5万トン
段ボール	4.9%	0.2万トン
雑誌・広告	30.5%	1.3万トン
その他	54.3%	2.4万トン

雑がみ

燃えるごみの中には、4.4万トンの「資源化可能な古紙」が含まれています。その約9割が、包装紙やトイレペーパーの芯などの「雑がみ」。

紙は生活の多くの場面で使われているので、少し意識するだけで簡単に見つけられるはず。小さな雑がみは、紙袋に入れて集める方法がおすすめです。

② 食品ロスを減らす



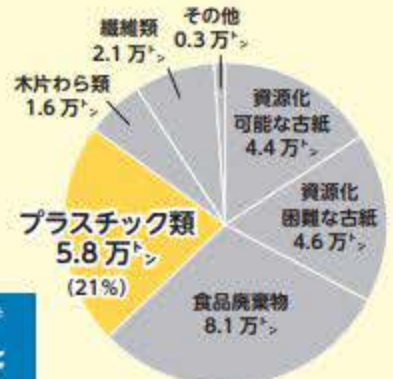
家庭から出る食品廃棄物約8.1万トンのうち、未開封・未使用を含め、手付かずのまま廃棄された食品はなんと約1万トン！

臨海3Rステーションの講座では「冷蔵庫の中に『余りものボックス』を設けて残った食材を集め、週に1度の『在庫一掃デー』にボックス内の食材で料理する」「野菜は縦置きで冷蔵保存すると長持ちするだけでなく、上から見て在庫を把握しやすい」といった食品ロス対策を紹介。フードドライブもぜひ活用してください。



間仕切りには紙袋を再利用

③ プラごみを減らす



私たちの身の回りにはスプーン、フォーク、ストローなど使い捨てプラスチック製品がたくさん。日本は一人あたりのプラスチックごみの排出量が米国に次いで世界で2番目の多さです。家庭でも「できるだけプラスチック製ではないものを買う」「最後まで使い切り、責任をもって処分する」ことを心がけましょう。

臨海3Rステーションでは、イベントや行事などでの使い捨て容器を減らすため、食器の貸し出し（無料、予約制）も行っています。お気軽にご利用ください。



茶葉が入っていたプラスチック製の袋もカトラリーの収納に再利用

「フードドライブ」活動報告



昨年8月から臨海3Rステーションで受付をスタートした「フードドライブ」。ご家庭で食べきれない未使用・未開封の食品をご提供いただき、子ども食堂や福祉施設等に無償配布する活動です。

いただいた食品は、「NPO法人フードバンク福岡」を通して、子ども食堂や福祉施設、ひとり親家庭などへ届けられます。

おかげさまで、数も増えてきました。持ち込みは1点からでも大歓迎です。今後とも、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

フードドライブ受付概要

- 日時 毎日 10:00 ~ 16:00 ※休館日を除く
 - 場所 臨海3Rステーション2階受付
 - 対象となる食品
 - ・未使用・未開封のもの
 - ・賞味期限まで1か月以上あるもの
 - ・常温保存可能なもの
- ※賞味期限の記載がないもの、アルコール（みりん、料理酒等を除く）はお引き取りできません。

臨海3Rステーションフードドライブ 持ち込み状況

年月	件数/点数	内訳
2020年8月	5件/126点	
9月	10件/216点	
10月	13件/128点	レトルト・缶詰・お菓子・米・
11月	15件/302点	種類・調味料 など
12月	13件/148点	
2021年1月	9件/214点	

季節の変わり目や引っ越しのタイミングで、食品の整理をして持ってきてくださる方が多いです。食品ロス対策をしても、どうしても食材を余らせてたり、いただきものが食べきれなかったりすることがありますよね。1点からでも、お気軽にお持ち込みください。



事務局・田中京穂美

フードドライブ＆「もったいないキッチン」上映会開催！

3月28日（日）、フードドライブについてのパネル展示や、映画「もったいないキッチン」（2020年、95分）の上映会を開催します。食材救出人で映画監督のダーヴィド・グロスが、コンビニや一般家庭に突撃し、捨てられてしまう食材を次々救出！キッチンカーでおいしい料理に変身させる「もったいないキッチン」を日本各地でオープンしていくロードムービーです。

上映会は3回実施。参加には事前に申し込みが必要です。電話または来館で申し込みを。

※新型コロナウイルス感染対策を徹底したうえで実施します。手指の消毒とマスク着用をお願いします。

- 日時 2021年3月28日（日）①10:20 ②13:00 ③15:00
- 会場 福岡市臨海3Rステーション1階
- 定員 各回20名（事前申込制・先着順） ■入場料 無料

